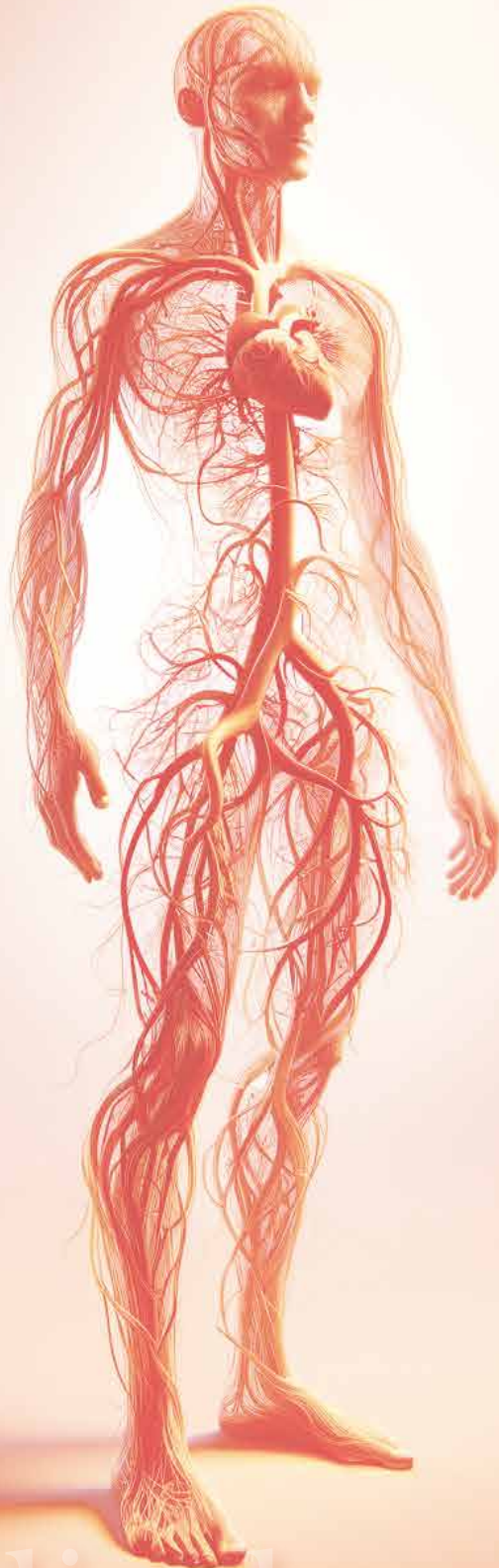


済生会下関総合病院
Saiseikai Shimonoseki General Hospital

広報誌
冬号
2024 WINTER
No.72

ふくふく
fuku fuku



血管内治療の
新たなステージへ

Team
Medical care

血管内(アンギオ)治療とチーム医療

診療科、職種の枠を超えて最善の医療を目指す

私たちの身体には無数の血管が網のように張り巡らされており、生命活動を支える大切な役割を果たしています。そのため、血管が狭窄したり閉塞したりすると、命の危険に直結することもあります。

これを外科的手術のように切らず、血管を通して体の内側から迅速かつ効果的に治療するのが、アンギオ治療です。



Angio

アンギオ治療は最先端の技術と高度なスキルが要求されます。

そのため、一人の患者さんに対して、診断から治療、アフターケアまで多職種が関与します。この「チーム医療」こそがアンギオ治療における重要なポイントです。



消化器
内科

循環器
内科

放射線科

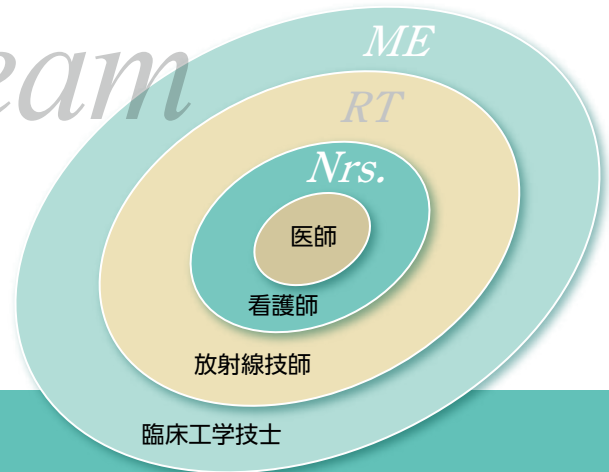
小児科

心臓血管
外科

腎臓内科

脳神経
外科

Team



チーム医療の中核をなすのは、医師、看護師、診療放射線技師、臨床工学技士などの多職種の専門家たちです。それぞれの専門性を活かしながら協力し合うことで、最適な治療を行うことができます。患者さん一人ひとりのニーズに合わせた、より質の高い医療を実現するために重要です。

アンギオ治療を通して血管の健康を守り、患者さんの命と生活の質を高めるためのサポートを続けています。それはこのチーム無くしては不可能なのです。

血管造影撮影室

当院には、血管造影検査室が3部屋(循環器専用室、頭腹部専用室、ハイブリッドOP室)あります。

Room 1 循環器専用室

心臓や血管の疾患に特化した設備と治療機器を備えた部屋。
冠動脈疾患やペースメーカー植込み、不整脈治療など多岐にわたる。



冠動脈

ペースメーカー

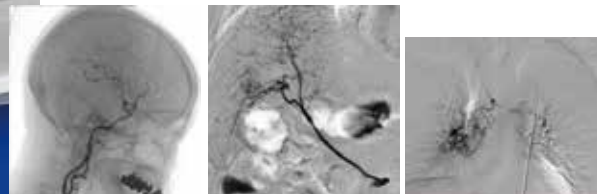
不整脈治療



▲ 詳細はこちらのQRコードからご覧になれます。

Room 2 頭腹部専用室

脳や腹部の血管疾患に焦点を当てた部屋。脳の出血や動脈瘤、腹部の血管疾患などの診断・治療を行う。CT画像同様の画像を得られる。



脳動脈

肝動脈

気管支動脈



▲ 詳細はこちらのQRコードからご覧になれます。

Free rooms

Room 3

ハイブリッドOP室(手術室)

手術と血管造影検査を同時にでき、滅菌・清潔を保つための高度な設備を持つ部屋。



大動脈弁狭窄症治療



腹部大動脈ステントグラフト内挿術



下肢動脈



◀ 詳細はこちらのQRコードからご覧になれます。

各部屋、専門性は高いですが、緊急時にはどの部屋でも同じことを行うことが可能です。どんな時でも迅速な診断と治療が行える体制になっています。

2022年度 検査・治療数

	循環器専用室	頭腹部専用室	ハイブリッドOP室	合計件数
冠動脈造影検査	276	10	2	288
経皮的冠動脈形成術	217	11	3	231
ペースメーカー等植込み・植変え術	97	11	33	141
不整脈治療	60			60
小児心臓カテーテル検査	3			3
胸部・腹部血管塞栓術		61	6	67
皮下埋没型中心静脈ポート埋込	3	46		49
頭頸部血管造影検査		8		8
頭頸部血管内治療		10		10
透析シャントPTA		92	3	95
上肢・下肢動脈治療			78	78
その他	23	18	3	44
大動脈弁狭窄症治療*			38	38
胸腹部大動脈ステントグラフト内挿術*			36	36

※手術室看護師が担当

Team

医師・看護師
診療放射線技師
臨床工学技士



24時間・365日、専門性を活かしながら協力することで 最適な治療を提供します

医師を中心として、看護師、診療放射線技師、臨床工学技士がそれぞれの専門的な役割をはたし検査及び治療を行います。多職種で連携して患者情報、身体モニタリング、各種検査データなどを共有することで、安全性の向上に努めています。

看護師



医師



診療放射線
技師



臨床工学
技士



シミュレーション

治療を必要とする患者さんは、24時間いつ来るかもわかりません。同じく搬送中・検査中、いつ急変するかもわかりません。急変したことを想定して多職種で連携できるように定期的に手順などを確認しています。



ELCA

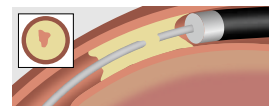
Excimer Laser

エキシマレーザー 冠動脈形成術(ELCA) 令和5年11月17日始まる

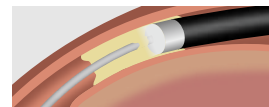


ロータブレーターとエキシマレーザーは、循環器内科で使用される治療手法ですが、対象とするプラークが異なります。ロータブレーターはダイヤモンドを使ったドリルで硬い石灰化プラークのみを削ります。そのため、柔らかいプラークには向きません。このようなプラークに効果を発揮するのが「エキシマレーザー冠動脈形成術(ELCA)」です。これは冠動脈に挿入されたカテーテルの先端から照射されるエキシマレーザーによって、柔らかいプラークを破壊して血管を開通させる治療方法です。このレーザーはキセノン媒質として発生させ、これが当たると分子結合が直接切断され、大きな分子が小さな分子へと変換されます。そのため、生体組織に熱損傷を起こすことなくプラークを蒸散させることができます。なお、エキシマレーザーは熱による組織除去に頼った波長の長いレーザーとは異なりクールレーザーと呼ばれ、安全性が高いです。

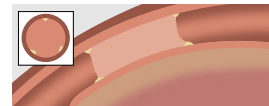
このように、ロータブレーターとエキシマレーザーの長所を活かした、安全で効果の高い治療が可能となりました。従来の治療では難しかった、または効果が不十分だった症例に対して内科的に治療が行えるようになることは、より多くの適用につながります。



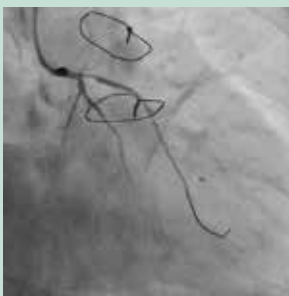
ガイドワイヤーを通して
レーザーカテーテルを病変部に導入



エキシマレーザーを照射



レーザー照射後のイメージ



冠動脈形成術前



冠動脈形成術後



がん患者さん・ご家族のための



がん患者さんや家族の方が「語りの場」として「ふくふくサロン」を開催しています。



開催日 令和6年 1月10日(水)・2月14日(水)・3月13日(水)
 時間 13:00受付～15:00 場所 2階会議室
 費用 無料(駐車場金含む) 対象 がん患者、その他ご家族(通院、入院、他院間わず)
 お問い合わせ 治療と仕事の両立支援の相談窓口 がん相談支援センター(直通) ☎083-262-2332

治療と仕事の両立支援の相談窓口



日時 毎月第3金曜日 10:00～13:00 場所 1階ロビー
 (インフォメーションでお声をかけてください)

産業保健総合支援センター相談員が休みのとり方、会社との付き合い方、治療のスケジュールに合わせた働き方など、仕事を続ける上での工夫について、どなたでも無料で相談することができます。

地域医療支援研修会 (令和6年1月～3月) <時間> 18:00～19:00 / <場所> 管理棟 講堂(3階)

開催日	テーマ	講師
1月 25日(木)	薬剤師の栄養への関わり	薬剤師 西嶋 祐也
2月 22日(木)	化学療法における服薬アドヒアランスの向上を目指して	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
3月 28日(木)	遺伝性乳がんについて	乳がん看護認定看護師 日高 由衣子

地域医療支援病院の教育活動の一環として、毎月1回(第4木曜の18時～)研修会を開催します。是非ご参加下さい。※事前の申し込みは不要(駐車場は当院外来駐車場をご利用下さい)
 ※参加される方はマスク着用をお願いします。

健康講座の予定 (令和6年1月～3月) <時間> 10:00～10:30 / <場所> 会議室(2階)

開催日	テーマ	講師
1月	10日(水) 腸活のすすめ	集中ケア認定看護師 岡崎 美幸
	17日(水) 病院で問題となる感染症について	感染管理認定看護師 古賀 香奈子
	31日(水) がんってどんな病気? ～がんの知識と治療について～	緩和ケア認定看護師 山本 千春
2月	7日(水) 肺がんの検診と治療	がん化学療法看護認定看護師 清水 倫子
	14日(水) こんな症状ありませんか ～心臓・脳～	集中ケア認定看護師 堤 由佳
	21日(水) あなたは大丈夫? かくれ糖尿病	糖尿病看護認定看護師 安田 直子
	28日(水) がんの痛みと緩和ケア	がん性疼痛看護認定看護師 池田 恵里佳
3月	6日(水) 心肺蘇生について	集中ケア認定看護師 前田 友美
	13日(水) 抗がん剤治療中の感染予防について	がん化学療法看護認定看護師 生田 香織
	27日(水) AEDについて ～いざという時に使えるように～	救急看護認定看護師 藤枝 絵美

教室・相談のお知らせ (令和6年1月～3月)

	実施日	時間	場所	参加費	お問い合わせ
糖尿病教室	当面の間、中止といたします。再開が決まりましたらホームページ等でお知らせいたします。				
なんでも相談窓口	1月・2月・3月(月)～(金)	8:30～17:00	医療相談室	無料	医療相談室
マザークラス	第1・第3木曜日	13:30～15:00	会議室(2階)	500円	4階東病棟

おことわり 上記の日程は、諸事情により変更もしくは中止となる場合があります。ご了承ください。※腎臓病教室は、入院患者のみを対象とするため削除となりました。

診療実績報告 (令和5年8月～令和5年10月)

	外来患者数	入院患者数	新入院患者数	平均在院日数	救急車受入件数	手術件数
令和5年 8月	15,794人	10,881人	937人	10.82日	419件	779件
令和5年 9月	15,218人	10,183人	863人	10.68日	356件	723件
令和5年10月	15,597人	9,960人	901人	10.24日	341件	839件

基本理念

「心のかよう質の高い医療」を提供します

基本方針

「患者の幸せ」のため、質の高い医療の提供を目指します
 よりよき医療環境を求めて、地域と共に保健・医療・福祉の充実を目指します
 職員の協働活動のため、よりよき環境づくりを目指します

患者さんの権利と責務

- 個人の尊厳を尊重され、医療者との相互の協力関係のもとに良質な医療を受けることができます。
- 病気・検査・治療などについて、十分な説明と情報をうけることができます。また、よく理解できなかったことについては十分理解できるまで質問することができます。
- 十分な説明と情報提供を受けた上で、医療者が提供する検査や治療方法を自らの意思で選択することができます。また、他医療機関の医師の意見(セカンドオピニオン)を求めることができます。
- 当院での診療の過程で、医療者が得た個人情報やプライバシーについては厳正に保護されます。
- 所定の手続きをおとりになることにより、ご自分の診療録の開示をお求めになることができます。
- 良質な医療実践のため、自分自身の健康に関する情報を正確に提供する責務があります。
- すべての患者さんが適切な医療を受けられるように、他の患者さんの入院生活や病院職員の医療提供に支障を与えないように配慮する責務があります。
- 安全で優しい療養環境を維持するために、医療に関する法律や病院で決めた約束事などをお守り頂く責務があります。
- 医療費を支払う責務があります。

